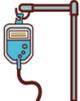


## テセントリクとベバシズマブの治療をお受けになる方へ

腫瘍は、正常細胞に比べて分裂増殖が盛んです。  
 ベバシズマブは、分裂増殖が盛んな細胞に作用します。  
 正常細胞でも分裂増殖が盛んな細胞は、薬の影響を受けやすく副作用として現れてきます。  
 テセントリクは私たちがもともと持っている免疫の力を回復させることで、腫瘍への攻撃力を高める、これまでと異なるメカニズムに基づく『がん免疫療法』の治療薬です。  
 以下に、ベバシズマブとテセントリクによる治療の副作用をご説明しますがこれらの副作用がすべての方に必ず起こるわけではありません。



薬の名前	1日目	2日目	3日目	~21日
テセントリク (成分名;アテゾリズマブ) 60→45分				お休み
アバスチン (成分名;ベバシズマブ) 90→60→30分				お休み

体調によって休薬期間が変わることがあります。

### 一日のスケジュール

	点滴時間	薬の名前	薬の働き
	10分	生理食塩水50ml	生理食塩水;状態の観察
	60分 ↓ 45分	生理食塩水250ml テセントリク	テセントリク;腫瘍の細胞分裂を抑える。
	10分	生理食塩水50ml	生理食塩水;状態の観察
	90分 ↓ 60分 ↓ 30分	生理食塩水100ml ベバシズマブ	ベバシズマブ;血管新生抑制、腫瘍の細胞分裂を抑える。
	10分	生理食塩水50ml	生理食塩水; 点滴チューブの洗浄および状態の確認

## ◎起こりやすい副作用について

### テセントリクによる副作用

#### ●免疫チェックポイント阻害剤

免疫チェックポイント阻害剤の副作用はご自身の免疫機能が過剰に働くことで体のどこかに影響がでることがあります。詳しくは別紙を参照してください。

### アバスチンによる副作用

#### ●出血

10人中2～4人に、鼻血や歯肉、膣などの粘膜から軽度の出血がみられることがあります。鼻からの出血は通常軽く、自然または鼻にティッシュをつめることで止まります。

#### ●高血圧

10人中2人程度に血圧が上昇することがあります。上昇が大きい場合は血圧を下げる薬を使用することがあります。



これら以外の副作用があらわれる場合もありますので、気になる症状があらわれた際には必ず医師、薬剤師または看護師にご相談ください。